



国際女性の地位協会

国連とジェンダー2025

—NGOが動かす、NGOが変える—

- 世界の女性が抱える共通の課題を、国連総会、国連女性の地位委員会の動きから伺います。
- 国連女性差別撤廃委員会の最新動向を伺い、昨年10月の第9次日本政府報告審査に向けたNGOの行動と今後の計画など、NGOの取り組みについて考えます。

日時：2025年6月8日(日) <午後2:00～4:30>

*終了後、交流タイムを予定 〈5:30 終了〉

オンライン Zoom

参加費：無料

事前申込制：当協会HPに記載のGoogleフォームから登録。

申し込み期間：5月17日(土)～当日6月8日(日) 12:00まで

登録いただいたメールアドレスに、招待URLを送付いたします。

問合せ：国際女性の地位協会事務局 E-mail:info@jaiwr.net



◆山下泰子名誉会長あいさつ

第1部 報告

◆第79回国連総会第三委員会報告

紙谷雅子 第79回国連総会第三委員会日本政府代表顧問、学習院大学名誉教授

◆第69回国連女性の地位委員会報告

大崎麻子 第69回国連女性の地位委員会(CSW)日本代表、特定非営利活動法人Gender Action Platform理事

◆第89、90回国連女性差別撤廃委員会報告

秋月弘子 国連女性差別撤廃委員会委員、亜細亜大学教授

◆コメント 国連の動き——ジェンダー主流化の視点から

堀内光子 (公財)アジア女性交流・研究フォーラム理事長、国際女性の地位協会国際委員長

第2部 意見交換など

◆JNNC：第9次日本報告審議傍聴とその成果の活用、OP-CEDAW Actionの取り組み、WPSの動向、など

司会：武田万里子 津田塾大学教授、堀口悦子 明治大学准教授